

## 令和7年度第2回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 令和7年7月16日(水) 13:25~15:15
2. 場 所 経済産業省別館10階 産総研東京本部大会議室(ハイブリッド開催)
3. 出席者 川崎委員長、山口委員、茂垣委員、大橋委員、米山委員
4. 議題

### (1) 競争性の確保に関する点検

- ① 一者応募となった特例随意契約
- ② 一者応札・応募となった一般競争入札
- ③ 企画競争案件
- ④ 公募随意契約

### 5. 議事概要

資料2「点検対象の抽出基準について」に基づき抽出した以下①~④の案件について、点検を行った。事前に委員より質問があった案件については、資料8により説明を行った。

#### ① 一者応募となった特例随意契約

資料4「一者応募となった特例随意契約一覧及び個票」に基づき、抽出13案件に対する点検を行った。

なお、委員からは質問があったものの、特段の意見はなかった。

#### ② 一者応札・応募となった一般競争入札

資料5「一者応札・応募となった一般競争入札一覧及び個票」に基づき、抽出13案件に対する点検を行った。

なお、委員から以下のとおり意見(要旨)があった。

○No.8「福島再生可能エネルギー研究所B区画地下タンク撤去他工事」に関連して、「納期までの期間が短く、人員を確保するのが困難。」という理由で入札を辞退される案件が多く見受けられる。納期までの日数を多めにとり、事業者が人員を確保できるよう考慮していただきたい。

○No.10「高速液体クロマトグラフ」に関連して、1回はメーカーから直接購入することにより安価に購入できるか確認し、代理店の付加価値を明確にすることを検討しては如何か。購入側のはっきりしたスタンスを示すべきではないか。

③ 企画競争案件

資料 6「企画競争案件」に基づき、抽出 1 案件に対する点検を行った。

なお、委員から以下のとおり意見（要旨）があった。

○No.1「Power Platform 構築及びアドバイザー・支援業務」について、委託契約の場合、仕様においてタスクや期間、達成度などを示し、また、成果物として何を求めるのかを意識して作成いただきたい。

④ 公募随意契約

資料 7「公募随意契約一覧及び個票」に基づき、抽出 4 案件に対する点検を行った。

なお、委員からは質問があったものの、特段の意見はなかった。

以上